



平成 25 年 11 月 26 日

各 位

会 社 名 八 千 代 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 辻 井 元
(J A S D A Q ・ コ ー ド 7 2 9 8)
問 い 合 わ せ 先 総 務 部 長 水 谷 泰 之
T E L 0 4 - 2 9 5 5 - 1 2 1 1

陸上競技用車いすレーサーの量産販売に向けた研究開発を開始

八千代工業株式会社（以下、ヤチヨ）は、障がい者スポーツの発展と当社内におけるカーボン技術の構築を目指して、カーボンフレームを採用した陸上競技用車いすレーサー※（以下、カーボンレーサー）の共同研究をホンダR&D太陽株式会社、株式会社本田技術研究所と開始しました。今後、ヤチヨはそこから生まれた成果を基に、量産販売（2014年夏発売予定）を手がけていきます。※レース参戦車両

ヤチヨは、「1秒でも速く」、「風をきって走る喜び」を多くの競技者の方々と共有したいという理念のもと、ホンダR&D太陽株式会社が10年以上にわたって積み重ねてきた経験と、株式会社本田技術研究所の協力のもと、ものづくりの会社ならではの高い品質と技術力で、より進化したカーボンレーサーの研究開発を行っていきます。

ヤチヨが量産販売するカーボンレーサーは、国際レースに参戦する競技者向け世界最高峰のカーボンレーサー＝「フラッグシップモデル」と、同じ設計思想に基づく走る喜びを体感でき、お求めやすい価格のハイブリッドレーサー＝「スタンダードモデル」の2タイプです。

■この分野に参入する理由

ヤチヨは、「社会からその存在を認められ、存在を期待される企業」を目指して事業展開しており、企業の持続的発展を考え、新たな分野への挑戦もはじめています。そのひとつとして、高齢化社会、福祉事業においても事業性、実行の可能性について調査を重ねてきました。2012年からは、Honda福祉車両の自操車の開発から生産までを担い、今後、さらにこの福祉事業領域を拡大していく計画です。このような展開の中で、障がいのある方々が積極的に競技に取り組み活躍の場が広がる一助となり、お客様に喜んでいただくことを目的として、カーボンレーサーの開発を行っていきます。

■カーボンレーサーの主な特長

- ・ フラッグシップモデルは、3Dスキャナーによる姿勢測定で競技者一人ひとりにジャストフィットした専用コックピットを提供
- ・ ホンダR&D太陽の専属選手による豊富な実走行データと、最先端カーボン設計技術を駆使した振動吸収フレームと超軽量カーボンホイールの実現
- ・ 操縦安定性と乗り心地を追求することによる加速性能とトップスピードの向上
- ・ ユーザーの個性を際立たせるボディカラーは、多種多色（高光沢、高輝度、ソリッドなど）を用意

■発売日、販売価格、販売計画台数など詳細は、決まり次第お知らせします。

以上